

2021年4月1日

プレスリリース



2021年度 入社式挨拶

東京メトロポリタンテレビジョン株式会社（TOKYO MX）では、
今春、6名（男性1名・女性5名）の新卒社員が入社しました。

本日10時から開催された「2021年度入社式」において、
代表取締役会長・後藤亘、代表取締役社長・伊達寛が新入社員に向けて
それぞれ次のように挨拶しました。

本件に関するお問い合わせ
TOKYO MX 編成局広報宣伝部

2021年度入社式 会長・社長挨拶

【挨拶】 後藤 亘 代表取締役会長

「ポジティブな思考」で「挑戦」し続け、未来と一緒に切り拓いていこう

新入社員の皆さんの入社を心から歓迎します。

2021 年は大変革の年です。コロナ禍もあり、新しい時代を迎えています。これからは「新しい価値観」を皆さんと共に作り上げていく、面白い時代になると思います。

今の日本は経済中心となっていますが、「お金」はあくまで結果であり、これからは「カルチャー」が新しい時代の価値観となっていくと考えます。日本の歴史の中で育んできた文化を、広く伝えていく必要があります。

入社してからのこの先 10 年間は、自分の人生や価値観を決めるとても重要な時期です。常に「志」を持ち、どんなに苦勞しても常に「ポジティブな思考」で、自分の信念や自らの価値観を大切に、挑戦し続けて欲しいと思います。

当社にとって、2020 年から 2025 年にかけてが、最も大切で、重要な転換期だと認識しています。「量」より「質」を重視し、新しい放送事業・テレビ局のあり方を追求していく時代であり、それは大変面白い時代だと思います。

当社の一員となった若い皆さんと「TOKYO MX」の新しい未来を切り拓いて行きましょう。

【挨拶】 伊達 寛 代表取締役社長

「社員全員の人間力の総和」で、未来の MX の価値を一緒に創っていこう

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。皆さんの入社を心より歓迎いたします。

一向に収まりを見せないコロナ禍、皆さんのこの一年間の考え方にも大きな変化が生まれたのではないのでしょうか。

そして、「テレビ＝メディア」の世界においても、これからの数年間、大きな変化に立ち向かっていく必要があります。今日 4 月 1 日、6 名の皆さんと一緒に、時代の大きなうねりの中に船出することになりました。

会社の力量は、「社員全員の人間力の総和」だと考えています。ひとりひとりがどれだけ力を持つかが、大切になります。

皆さんも大学を卒業され、いよいよこれからが勉強です。メディアの人間としての感性を磨き、また、新しい価値を創造できるビジネスマンとして、自分の価値を高めていってください。

2025 年に向け、今のテレビの枠組みは大きく変化するでしょう。当社が掲げる「つなげるテレビ。」には、TOKYO MX と様々なコミュニティをつなげ、「新しいビジネスモデルを創る」という思いが込められています。皆さんにも大きな局面で活躍してもらいたいと願っています。

「未来を予測する最善の方法は、自ら未来を開拓すること」です。未来の TOKYO MX の価値を一緒に創りましょう。

以上